

【重要なお知らせ】新型コロナウイルス感染者の発生について（第3報）

令和2年7月20日

学長 吉田 宗平

7月16日（木）からお伝えしている本学における新型コロナウイルス感染者発生に関する第3報です。

7月18日（金）及び19日（土）に、本件の濃厚接触者と判定された学生4名についてPCR検査が行われました。その結果、4名全員が陰性と判定され、学内で感染拡大が起きていないことが確認されました。学生及び保護者の皆さまには大変ご心配をお掛け致しました。

この結果を受けまして、大学における対面式授業を7月27日（月）から再開することを改めてお知らせ致します。

また、第2報の繰り返しとなりますが、対面式授業再開までの期間中は「不要不急」の外出を控え、毎日の検温と体調管理に努めてください。今後も体調不良（37.5℃以上の発熱または平熱より1℃以上の高熱、咳やのどの痛み、身体のだるさなど）となった場合は、たとえ夜間であっても、速やかに大学にメール連絡（renraku@kansai.ac.jp）し、大学の対応に遅れが出ないようにしてください。

本学教職員一同は、授業再開後の感染防止対策を一層強化して、このような事案が再発しないよう引き続き感染拡大防止対策に努めてまいります。しかし、一方で今回感染した学生さんや濃厚接触者となった学生さん達への精神的な配慮も必要です。この点につきましても、改めて皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

以上

【重要なお知らせ】新型コロナウイルス感染者の発生について（第2報）

令和2年7月18日

学長 吉田 宗平

7月16日（木）に第1報としてお伝えした本学における新型コロナウイルス感染者発生に関する第2報です。

7月17日（金）に所轄の泉佐野保健所からの調査を受け、4名の学生が体調不良は訴えておりませんが、濃厚接触者と判定されました。そのため、学内感染の更なる拡大を防止するため、**学生ならびに学外者の入校を全面的に禁止し、その期間を7月26日（日）まで延長**する措置を取ることとしました。大学における対面式授業は7月27日（月）から再開する予定ですが、この期間中の対面授業の一部については遠隔授業に切り替えて行います。また、既に計画されている遠隔授業は予定通りに実施します。

学生の皆さんは、新型コロナウイルスの感染リスクを身近なものとして捉え、7月13日発信の文書「学生の皆さんは感染防止の意識を高めてください」を再確認して、この措置の期間中は「不要不急」の外出を控え、毎日の検温と体調管理に努めてください。また、今後も体調不良（37.5℃以上の発熱または平熱より1℃以上の高熱、咳やのどの痛み、身体のだるさなど）となった場合は、これ迄と同様に、登校前に速やかに大学（renraku@kansai.ac.jp）に連絡するようにしてください。学内でクラスターが発生するかどうかは、この皆さんの事前の通知が重要です。

本学教職員一同は、授業再開後の感染防止対策を一層強化して、引き続き感染拡大防止に努めてまいります。しかし、一方で感染した学生さんや濃厚接触者となった学生さん達への精神的な配慮も必要です。誰もが、いつ新型コロナウイルスの感染者や濃厚接触者となるかもしれません。皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

以上

【重要なお知らせ】新型コロナウイルス感染者の発生について（第1報）

令和2年7月16日

学長 吉田 宗平

本学学生1名が、大学の外で、学外の新型コロナウイルス感染者と接触したことにより、同ウイルスに感染していることが7月16日（木）に判りました。当該学生の最終登校日は7月13日（月）であり、学内での濃厚接触者と考えられる複数名の学生に対しては、既に自宅待機を指示しています。

この事態を受けて、本学では学生と教職員の健康と安全を守り、更なる感染拡大を防止するため、7月17日（金）～7月19日（日）の間、学生と学外者の入構を全面禁止し、対面授業はすべて休講とします。この間は検温を含めた体調管理に努め、不要不急の外出は控えるようにしてください。

なお、7月20日（月）以降の授業の実施については、今週土曜日17:00までに大学ポータルサイト kumagoro 及び大学ホームページで通知します。

以上

※感染者とご家族の個人情報保護および人権尊重にご理解とご配慮をお願い致します。

令和2年7月13日

学生各位

学長 吉田 宗平

【重要】学生の皆さんは感染防止の意識を高めてください

大阪府では感染経路が分からない若い世代を中心とする感染者数が増加していることを受けて、12日に「大阪モデル」の警戒基準を「緑色」から「黄色」に切り替えました。これは、新型コロナウイルスが依然としてその感染力を維持したまま私たちの間で感染を拡大しようとしていることを示しており、身の回りの潜在的な感染状況が再び危険なフェーズに直面していることを意味しています。

本学では今月より対面授業の範囲を拡大し、学内での食事も再開しました。その中で、多くの学生が新型コロナウイルス出現前の状態の学生生活を送りたいと思っていることと思います。しかし、ここで気を緩めて行動してしまうと、再度の食堂の閉鎖や構内立ち入り禁止など、現実が逆方向に向かうリスクが一気に高まります。改めて下記の注意点を思い起こし、毎日の健康管理と感染防止行動を再確認して、本学の現在の学修状態を維持していけるように一人一人が意識を高めて行動してください。

よろしくをお願いします。

<感染防止の注意点>

1. 毎日、登校前に体温と体調をチェックする。
2. 石鹸でこまめに手洗い、または消毒薬で手指を消毒する。
3. 顔（特に目元、鼻、口）を手指で触れないよう意識する。
4. 外出する際は必ずマスクを着用し、咳エチケットを遵守する。
5. 「3密」が起きやすい場所へ行かない。
(例：食事会、カラオケ、ジム、コンサート会場など)
6. 極力、1 m間隔の対人距離を保つようにする。
7. 至近距離での会話、大声の会話、食事中の会話を行わない。
8. 体調不良の時は、速やかに大学へ連絡する (renraku@kansai.ac.jp)。